

くらしのメニュー おたより 120号

令和5年7月1日

私のひとりごと

石丸博巳

120号の記念号です。2か月に一回20年間書いてきました。本当に新聞や雑誌を作られている方々の苦勞がわかります。毎回、何を書いたらよいか考えただけでも辛くなってしまう。それでも何とか120号に達しました。「バンザイ」です。

カレンダーだけを2か月に一回発行していた頃、



「裏がもったいないから後ろに何か書いたらいいんじゃないかな」と提案して頂いた人がいて、それじゃ書いてみるかと決意して、「1号」と書きました。本当に怖かったです。2号、3号と続いていくのだろうか？書く以上は続けられなければだめだと自分に言い聞かせて「1号」と書きました。

また、書いて頂けるかなと心配した「施主様の言葉」も毎回お客様に書いて頂いて、本当に有難い限りです。

120号で私は70歳になりました。社長も交代したのですから、この「おたより」も交代しようと思っていたのですが、「書かなくなったらぼけてしまうわ！」なんてみんなで言って、代わってくれようとしません。これからは頭がぼけないように書けるだけ書いていきたいと思えます。読んでいただけるとありがたいです。

現在、古くなって地震が来ると倒れるんじゃないかと思う事務所を、隣の敷地で立て替えております。もうしばらくで完成します。今後共よろしくお願ひいたします。

私が、三国に帰って建築の仕事に携わって、お陰様で50年近くなります。大阪の建設会社で鉄筋コンクリートや鉄骨の仕事をさせてもらって、福井に帰ってきて設計事務所で設計を経験し、その後しばらく大工として家を建てたりしました。

その後、一級建築士に合格してからは、経営と営業が中心になりました。私は、「地元の三国で仕事がしたい」、「三国町内で愛される工務店になりたい」と、車で10分以内での仕事を心がけてきました。現在はほとんどの仕事が事務所から10分の範囲内です。大きい仕事もありますが、本当に小さな柵一枚取付けるだけの仕事もたくさんあります。その中で、少しでも喜んでいただけるような仕事をしたいと励んで参りました。至らない事もまだまだありますが、今後もよろしくお願ひいたします。（株）石丸ハウスセンター 会長 石丸博巳

今月の写真紹介

住宅水回りリフォーム

春江町いちい野 塩谷隆昭様



リフォーム後

施主様の言葉

我が家は新築して30年が経過し、水回りのリフォームに迫られておりました。そんな折タカラスタンダードさんの展示会でお会いしたのが石丸ハウスセンターさんでした。

創業100年とお聞きしました。

全く知識のない、しかも70代に突入したので不安でいっぱいでしたが、何度も丁寧に話を聞いて



くださり、様々な心配事を一つ一つ解決して下さいました。

さて、リフォームが始まりましたところ、毎朝必ず社長さんか会社の人に来て

リフォーム前

下さり、途中で計画変更したり何度も迷ったりと優柔不断な私共に、その都度的確なアドバイスを下さって本当に助かりましたし、心強かったです。

限られた空間での小さなリフォームでしたがキッチンもお風呂もトイレも前とは全然違って「今はこんなに便利になっていて、安全でエコな生活が送れるんだ」と毎日驚いています。

これで、80代、90代になっても安心です。

石丸ハウスセンターさんには親身になって見守りくださいましたこと心より感謝申し上げます。

塩谷 香代子様

ずっと側にいる、という安心。

株式会社 石丸ハウスセンター TEL 82-5533

一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

あとがき

今期の朝ドラ「らんまん」は、見ていて楽しいですね。7時15分からのBS放送で見ているものですから、10年前の「あまちゃん」も一緒に見れます。やはり、朝は楽しいドラマを見て、気持ちよく仕事に出かけたいものですね。